

令和6年 第9回  
小林市教育委員会  
定例会

会 議 録

令和6年8月26日（月）

## 令和6年 第9回教育委員会定例会 会議録

- 1 日時 令和6年8月26日（月） 午後3時30分～
- 2 場所 小林市役所 3階 第3会議室
- 3 出席委員 大山和彦 大部菌智子 廣崎真美 園田貞哉 永井良雄
- 4 参与職員 松元公孝 今西敦子 田村智宣 久保田恭史 山内寿朗 古沢博文  
(調製職員) 池北諭子

### 5 会議内容

開会 15:30

大山教育長 ただいまより、令和6年8月16日付小林市教育委員会告示第15号で招集されました令和6年第9回小林市教育委員会定例会を開催したいと思います。報告第16号 小林市教育みらい検討委員会委員の委嘱について説明をお願いします。

今西学校教育課長 報告第16号 小林市教育みらい検討委員会委員の委嘱についてご報告を申し上げます。

資料の2ページをお願いいたします。

令和6年6月26日に開催しました令和6年第7回定例教育委員会において、小林市教育みらい検討委員会設置要綱についてご報告をさせていただいておりましたが、調整をしておりました委員につきまして決定をいたしましたので、ご報告させていただきます。

委員の区分、所属団体等、お名前につきましては名簿のとおりとなります。地域バランスを考慮して各団体に推薦をいただいた方々となります。

なお、第1回検討会議を8月8日に予定をしておりましたが、当日、日向灘沖を震源とする地震が発生しましたので、急遽開催を中止しまして、書面開催とさせていただきました。

1回目の内容につきましては、これまで西小林地区で検討してきた内容や、将来の児童生徒数の推移など説明の部分が多くございましたので、一旦資料見ていただいて、第2回に資料に対する質問をお受けしますといった形で書面開催としております。

第2回については9月26日を予定しております。説明は以上となります。

大部 菌教育長職務代理者 何回ぐらいの開催を予定されていますか。

今西 学校教育課長 月に1回ずつ開催をしていく予定としておりまして、1月に報告書の提出を考えております。途中1回視察等も考えております。

会議としては4回から5回になる予定となっております。

大山 教育長 また随時何かありましたらご報告させていただきます。

続きまして報告第17号 令和6年度小林市放課後子ども教室教育活動サポーターの委嘱、追加分について説明をお願いします。

久保田 社会教育課長 資料の3ページをお願いいたします。

報告第17号 令和6年度小林市放課後子ども教室教育活動サポーターの委嘱、追加分についてご報告を申し上げます。

4ページをお開きください。

赤字で表示をされている方が今回追加で委嘱をするものでございます。幸ヶ丘教室、西小林教室、永久津教室の5名の方を記載の期日から委嘱をするということで、報告をさせていただきたいと思っております。よろしく願いいたします。以上です。

大山 教育長 それでは続きまして議案に入りたいと思っております。

議案第36号 市議会定例会（9月議会）の議決を経るべき議案の原案の承認について説明をお願いいたします。

久保田 社会教育課長 議案第36号 市議会定例会（9月議会）の議決を経るべき議案の原案の承認について、今回承認を求めるものでございます。

今回、社会教育課、スポーツ振興課、国スポ・障スポ推進室それぞれの各課で説明申し上げたいと思っております。資料の6ページをお願いいたします。

社会教育課分になります。

公民館管理費（臨時）で予算要求額は110万円となっております。

内容といたしましては、公民館に設置してあるトイレですが、洋式が男女1ヶ所ずつしかございません。

ご高齢の方が活用する機会が非常に増えてきておりますので、今回補正予算によりまして男女1ヶ所ずつ洋式トイレを追加するものでございます。

山内 スポーツ振興課長 続きまして、スポーツ振興課です。7ページになります。

スポーツ推進事業費で、予算額が3万1千円です。これにつきましては、

小林西高校の柔道部が全国大会に出会したということでの負担金となります。

続きまして社会体育施設整備事業費で、29,577千円です。

内容としましては、永久津、須木地区体育館の照明の改修工事、細野地区体育館のバスケットゴール設置工事、市民体育館トイレ改修工事となっております。細野地区体育館につきましては、細野中学校の体育館がスポーツとして利用できないということで、細野地区体育館へ移管をするものでございます。

それと同時に、その他の備品購入費としまして、暗幕を細野地区体育館に設置するものでございます。以上です。

古沢国スポ・障スポ推進室長 資料8ページをご覧ください。国スポ・障スポ推進室は今回、2つの事業について補正を計上しているものであります。

1つ目が、国スポ・障スポ施設整備事業費ということで8,000万円を計上しております。財源はすべて県の補助金になります。

9ページをご覧ください。

図面を添付しておりますけども、先ほどローリングの受け入れの話でしたが、そもそものカヌー競技開催に向けた整備を今進めているところであります。9ページの航空写真にありますように、今後大きく3つの工事を予定しております。

この赤いところがコース設定のところですけども、左側がスタートで右がゴールとイメージしていただきたいと思いますが、①岩山掘削工事、②砂浚渫工事、そしてもう1つ③観客の動線の確保のための道路の設置、それと図面で見いただくと左側の③リギング場整備ということで、これは船を置いたり湖におろしたりする場所のことをリギング場と言いますが、大きくはこの3ヶ所を整備する計画で進めております。

今回の8,000万円につきましては、右側の①のコース上にかかっている岩山の掘削が、コースを設定するにあたって岩山が出ておりますので、これを取り除かないと競技ができないということで、この岩山の掘削工事分と、その上の②の砂の浚渫工事、こちらの湖岸の方には大会実施本部が設置される予定になっておりますので、こちらの砂をある程度取り除いて整地をす

るイメージです。

この①岩山掘削工事と②砂浚渫工事を今回行うための補正予算というのが8,000万円のこの予算になります。

これは工期の関係がありまして、できるだけ早めに着工をしたいので、来週の9月議会開会日に1審議で議案を審議いただくものとなっております。続いて10ページをご覧ください。

2つ目の事業ですけれども、同じく国スポ・障スポ関係の大会準備事業費60万円になります。

この60万円については、小林市の準備委員会に負担金として納めるものになります。具体的には、1000日前イベントを予定しております。

カウントダウン1000日前イベントということで、1000日前というのが正式には今年の12月30日になります。

その約1000日前イベントということで、秋祭りなどを活用しながら1000日前イベントを開催していきたいと思っておりますので、必要経費を60万円計上しているものになります。以上です。

大部 菌教育長職務代理者 公民館トイレの洋式化工事されるということで、よかったなと思います。トイレの水漏れがあったり、この前地震もありましたけど、避難所として使うのにやはり洋式のトイレをと、考えていましたが、予算で上がっていたので、よかったと思います。以上です。

大山 教育長 よろしいでしょうか（はい） それでは、お諮りしたいと思います。

議案第36号については原案どおり承認してよろしいでしょうか。（はい）  
ありがとうございました。承認されました。

続きまして、議案第37号 小林市立小中学校準公金等取扱規定の制定について説明をお願いします。

今西 学校教育課長 議案第37号 小林市立小中学校準公金等取扱規定の制定について教育委員会の承認を求めるものでございます。資料は12ページとなります。制定の経緯としましては、昨今県内の小中学校において度重なる準公金等の着服事例が発生しており、再発防止に向けて厳格な対応が求められております。本年の5月に、宮崎縣市町教育委員会連絡協議会会長及び宮崎県コンプライアンス推進協議会会長、こちらは宮崎県の教育長になりますが、

準公金等の厳正な管理及び取扱いについての通知が発出されており、その通知にも準公金等の取扱いに関する規程等が未整備の場合は早急に整備するように努めることと記載されておりました。それをもって制定をするものです。

本市ではこれまで学校納入金マニュアルを作成しておりました、それに沿って学校納入金の適正な取扱いを行って参りましたが、今回規程を制定することで、より一層適正な管理及び取扱いを徹底するよう指導を行って参りたいと考えております。

また、教育委員会へ所定の様式を提出していただくことで、外部チェック機能が働くことから、事故防止を図ることができると考えております。

規程の内容についてご説明を申し上げます。

まず第1条では、本規程の目的を定めております。準公金会計事務の適正化と事故防止を図ることを目的としております。

第2条では準公金の定義を定めております。学校で取り扱う公金以外の現金等が対象となることを明記しております。

第3条では校長、第4条では会計責任者（教頭）、第5条では会計担当者の職務をそれぞれ定めております。準公金等を1人で管理することがないように、準公金に係る業務を各担当に分けて行うように明記しております。

第6条では準公金の取扱いについて定めております。公金同様に適正に取り扱うこととし、通帳等の保管方法や備え付ける帳票について定めております。

第7条では学校納入金につきましては第2条にもございますが、保護者の方が学校に納入をする現金等となりますので、保護者負担の妥当性に配慮することと保護者への通知、報告について定めております。

第8条では年1回以上監査を受けることを定めております。

第9条では所属内で取り扱っている準公金以外の現金等への準用について明記しております。これは親睦会費を想定したものであります。県からの通知にも親睦会費を含めた準公金等とありましたので、親睦会費についても適正に管理していただく必要があります。

施行期日については公表の日からとしております。

様式については第1号と第2号がございますが、いずれも第3条関係の様式で、写しを教育委員会へ報告していただくこととしております。

説明は以上となります。

大山教育長 毎年とっていいくらい、この準公金の不適切な処理が問題となっております。やはり管理職のチェック体制の甘さです。この規程が規程通り運用されることが大切だと思います。指導をして参りたいと思います。

よろしいでしょうか。(はい) それでは、お諮りしたいと思います。

議案第37号については、原案どおり承認してよろしいでしょうか。(はい) ありがとうございます。承認されました。

続きまして、議案第38号 令和5年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について、説明をお願いします。

松元教育部長 議案第38号 令和5年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について、教育委員会の同意を求めるものであります。

これにつきましては、あらかじめ評価報告書をお配りさせていただいたと思います。本日はその内容についてご質問やご意見を伺いたいと思っております。よろしくお願いします。

大山教育長 毎年、ご指摘いただいたことは、改善に努めているところですが、今年度分について、ご質問や改善等ありましたらお願いしたいと思います。

大部菌教育長職務代理者 7ページ(4) 教育委員会の自己研鑽のところ、12月に能登町と東京で研修をしましたが、これは入れた方がいいと思います。

今西学校教育課長 追記をしたいと思います。

大部菌教育長職務代理者 9ページ(2) 幼・保・小連携推進事業のところ、講演会ですけれども、成果の内容が昨年と同様ですが、同じ講演だったのかなと思ひまして、お尋ねします。

今西学校教育課長 令和4年度は宮崎学園短期大学から講師を招いておりまして、令和5年度は県幼児教育センターから講師を招いておりますので、おそらく内容は違ったのではないかと思います。

大部菌教育長職務代理者 内容がほぼ同じものだったので、その講演の内容が違えば文言を変えた方がいいかなと思ひました。

今西学校教育課長 はい。ありがとうございます。

大部 菌教育長職務代理者 12ページ (5) 学力向上対策事業の概要のところ、立腰指導の充実と防災教育の充実の記載がありませんが、これはどこかに入れ込んだのでしょうか。

今西学校教育課長 昨年度もご指摘をいただいていた、この評価が令和5年度の0歳から100歳までの教育プランを評価するもので、令和5年度のプランから立腰指導と防災教育の部分が概要から抜かれていることとなります。ただ、この教育をしてないということではなくて、教育は継続していますが、概要欄に載せていないということとなります。

大部 菌教育長職務代理者 個人的には、この立腰は細野から始まり、全県下に広がったのもあって、できればこの防災もそうですけど、地震があつたりするような毎日ですので、できればこれは載せて欲しいと私の希望です。

今西学校教育課長 検討させていただきます。ありがとうございます。

大部 菌教育長職務代理者 14ページ (7) 授業力向上推進事業の、昨年の授業論文の件数ですが、応募件数が最初の頃とすると随分減っているのを感じました。今年度はたくさんの先生方に忙しいでしょうけど、頑張って挑戦していただきたいなと思いました。

田村教育指導監 校長会等でも呼びかけて、先生になったからにはどこかで自分を高めるような研究が必要だと思います。論文は若い先生も増えていますので、できるだけハードルを下げ、あまり研究ではなくて、実践を報告できるようなものに改善していけたらと考えているところです。

大部 菌教育長職務代理者 17ページ (10) 学校図書館教育推進事業の課題のところ、学校図書館の学習センターとしての利活用をというのが、昨年と同じ文言が書いてありましたので、毎年同じ文言をあげるのではなく、今年はどうしたのかということを入れた方がいいと思いました。

22ページ (15) 生活指導ケース別支援事業ですが、今、毎年不登校が増えていて、この構成のところ、管理職の先生や担任の先生、あとこども課などいろいろありますけど、ケースバイケースで会議をされていると思いますが、本当に支援の手が足りているのかなと思います。ここが充実していくと、不登校も減っていくのではと思いますが、いかがですか。

田村教育指導監 やはりニーズといますか、学校でやれることには限界がきていますの

で、教育委員会だけではなくて、いろいろな機関と連携をして、ケース会議等には参加をしています。

0歳から100歳までの教育プランで、これは予算がついてない事業として計上していますが、やはりいろいろなところでそういう関係機関と連携をしてやっていくのは大事ですので、また現場の先生方の声を聞きながら、こういうところが足りないとか、ここはもう少し関わって欲しいとか、そういったことも聞きながら、また来年度の事業に生かしていきたいと思っています。

永井教育委員 今回の関連で、人権関係でSOSレターというものが配布されると思いますが、不登校の子どもさんたちに、誰にも内緒で話ができるよということでそういうものも活用されたらどうかと思いました。

田村教育指導監 SOSレターをはじめ今一番の課題は、相談をしたいけれども相談ができない子をなくそうと国も県もしていますので、そういったものも私たちが学校に周知をして、本当に一人一人を見逃さないように、タブレット等も今ありますので、できるだけ私たちも工夫していきたいと思っています。

園田教育委員 ネットで文科省がそういう力を入れるスタッフとか、そういう考えがあるというような記事を見ました。

田村教育指導監 現在、スクールソーシャルワーカーは市の単独で2人、スクールカウンセラーは回数は少ないですが、今年初めてすべての学校に配置ということで充実しています。小学校はこれまでスクールカウンセラーの配置がなかったもので、大変ありがたいという声も受けています。また今から、おそらくそういうスタッフが増えてくると思うので、それを効果的に活用していくのが大事かなと思います。

大山教育長 人の配置については結構進んではきていますが、あとはその人がいるかどうかということもありますし、やはり効果的に使うという部分をしっかり見ていきたいと思っています。

大部 園教育長職務代理者 23ページ(16)小・中学校社会科担当者及び人権教育担当者研修事業ですが、昨年が小学校、今年が中学校社会科について協議を行ったとありますが、これは小・中学校の担当の先生方に、隔年で今年は小学校、来年は中学校という形で行うのでしょうか。

田村教育指導監 以前、社会の授業だけをずっとしていた時期がありました。それだと、社会の先生だけしか研修の機会がないので、例えば学級活動だったり、道徳だったり、そういうのをやる年と、やはり社会科の授業は大事なので、社会科をやる年と交互に今はやっているような状況です。また声を聞いて改善をしていきたいと考えています。

大部菌教育長職務代理者 25ページ(18)保健教育啓発事業の中で、薬剤師の先生方に学校保健委員会を通して講演をしてもらおうということで、決算額は0円ですが、私たちが学校訪問に行ったときに、この保健委員会の活動があまり見えてなくて、これは無償で講演をしていただけるのですか。

今西学校教育課長 各学校に予算を配分していて、各学校で支出しているので、教育委員会で集約ができていない部分ではありますが、基本的にはそれほど高いお金ではなくて、学校の予算で旅費や報酬を出しています。

大部菌教育長職務代理者 26ページ(19)小林市通学路交通安全プログラム事業ですが、具体的な取組みのところで、各中学校区単位で取りまとめた通学路の危険箇所66箇所について確認し、現地での確認が必要な危険箇所についてはとありますが、確認が二重になっていますので、もう少しスムーズに記載されたらどうか思いました。

それと、危険箇所が66箇所あって、改善箇所が71箇所。課題として、要望箇所について、限られた予算で改善を図っているため、危険箇所を一部しか改善できていないのが現状であるというのは、71箇所改善しているのに、一部という表現が腑に落ちなかったのですが、いかがですか。

今西学校教育課長 66箇所というのが令和5年度にあがってきたところで、それを現地確認等して、危険な箇所については直していきます。ただ、予算が伴うものは次の年になる場合もあります。この改善箇所71箇所の中には、令和4年度の危険箇所でも改善したものも含まれます。ですので、令和5年度の危険箇所66箇所についても、年度内に解消できる部分もありますし、次年度に持ち越して、令和6年度で改善がされるところもございますので、これまでの積み上げという形になります。

大部菌教育長職務代理者 今説明を聞くと、前年からの繰り越しの部分を含んでいると分かりましたが、やはりこう見ると71箇所改善して、一部という表現が気に

なります。

今西学校教育課長 71箇所は過年度を含むので、分かりやすく記載します。

大部菌教育長職務代理者 29ページ(21) スクールサポートセンター推進事業ですが、具体的な取組の中で、学校納入金に関するマニュアル整備をはじめ、各種マニュアル整備に取り組んだとありますが、どのようなマニュアルを作られたのですか。

今西学校教育課長 先ほど申し上げた学校納入金のマニュアルの改善や、細々とした事務のやり方について、スクールサポートセンターで1つにまとめてマニュアルを作っています。

大部菌教育長職務代理者 分かりました。あと、公会計化の進捗状況はいかがですか。

今西学校教育課長 先日、学校給食の公会計化についての協議をスポーツ振興課とさせていただいて、大きく前進というのはありません。問題点の整備とか行っている状況です。

大部菌教育長職務代理者 33ページ(26) 協働の学校づくり支援事業のところにキャリア教育が入っていますが、目的のところにキャリア教育の記載がないと思います。また、なぜここに一緒に入れたのかも聞きたいです。あと、課題の中でキャリア教育支援センターの課題というのはなかったのかなと思いました。

今西学校教育課長 まず、なぜ1つのところに入っているかというところでは、協働の学校づくり支援事業と、キャリア教育の事業を一体的にしていくために1つの事業にしたというところがあります。

ただ、おっしゃるように目的のところにキャリア教育が入っていないので、記載をしたいと思います。課題のところも見直したいと思います。

大部菌教育長職務代理者 36ページ(2) しあわせ学園事業ですが、具体的な取組で今年度も健康や生活面を重視したとありますが、成果には国際理解講座や終活講座などとなっているので、文言を変えた方がいいと思いました。

久保田社会教育課長 ご指摘ありがとうございます。今年度の成果に合わせて、具体的な取組の部分を再確認させていただきたいと思います。

大部菌教育長職務代理者 38ページ(4) TENAMUビル公共スペース運営事業の木育スペースの利用者が、昨年とするとだいぶ増えているので、本当に良かったなど

思います。そして成果の中に、新型コロナウイルス感染防止対策とありますが、5類に移行したので感染防止対策でもいいのかと思います。

久保田社会教育課長 修正します。

大部菌教育長職務代理者 他の事業にも同じような記載があるので、確認してください。

それと、40ページ(6) 勤労青少年推進事業ですが、新型コロナウイルスの感染症の影響により休止状態というのはどうでしょうか。今も非常に厳しいですよ。ここをどうするかということも含めて文言を変えていただきたいと思いました。

久保田社会教育課長 一番の要因としては、コロナによって活動ができなかったというのが現状に繋がっている部分ですので、今後についてはやはり立ち上げというか、なかなか難しい問題があろうかと思いますが、こちらの記載も修正をかけて、今後についても検討したいと思います。

大部菌教育長職務代理者 44ページ(10) 国際交流事業ですが、課題の中にC I RやA L Tの異動がとありますが、A L TからこのC I R、国際交流員に変わるということですか。

久保田社会教育課長 A L TやC I Rの人が変わるということです。任期があり更新があるという意味です。

大部菌教育長職務代理者 そういう意味ですね。私はA L Tの仕事と国際交流の仕事は違うと思いました。だから、A L TとC I Rが変わったら活動が違う形になるのかと思いました。

久保田社会教育課長 このクリスマスイベントに関しては、A L Tの方たちも協力をいただいているのでこういう記載になっています。C I Rの国際交流員の方とA L Tの外国語指導助手の方たちが共同でクリスマスイベントを企画、実施をしていただいているので、その方達の方が変わるということでこういう表現になっていますが、もう少し分かりやすいように表現を検討させていただきたいと思います。

大部菌教育長職務代理者 55ページ(21) 文化会館管理事業ですが、4年度も屋根部分の修繕がありましたが、屋根の部分の修繕は過年度分もしたということでしょうか。

久保田社会教育課長 屋根の修繕は長期計画で行っていきまして、5年度で一応最終、完了

ということで、継続で事業を実施しておりました。

大部 菌教育長職務代理者 その下の成果で、楽屋の壁紙と床の貼り替えも前年度あがっていましたが、これも継続ですか。

久保田 社会教育課長 楽屋は部屋が分かれていますので、予算の状況で、今回は第1楽屋を張り替えることと、小ホール上手側の控室が雨漏りをしていましたので修繕をかけていただいております。

大部 菌教育長職務代理者 61ページ(2) 市民スポーツ祭事業で、健幸こぼやし大運動会の参加チームは52チーム、約1,400人とありますが、前年度と同じ数字ですが、一緒だったのでしょうか。

山内 スポーツ振興課長 数字的には大きく変更はないです。

大山 教育長 それでは、重複する部分もあるかと思いますが、他の委員の皆さん何かございましたらお願いします。

園田 教育委員 7ページ①学校訪問のところですが、私は教育委員になって3年目ですが、去年は7月と11月に訪問しました。今年はこれから9月に須木、10月が東方、幸ヶ丘を訪問するということになっていますが、まだ1度も訪問していない南小や小林小・中があります。訪問先はどういう方針、基準で決めるのかなと思いました。

田村 教育指導監 3パターンに分けて去年までは行っていましたが、今年からは2つに分けたので、今年と来年で必ず行くようになります。

これまで学校訪問が3パターンとなっていたのを、今年は計画訪問と教育委員さんの訪問の2つにしています。ですので、今年行ってないところは、来年必ず行くように今計画をしています。

園田 教育委員 ありがとうございます。できましたら、すべての学校を一通り訪問したいという気持ちがありましてお伺いしました。

それと、8ページ(1) 0歳児からの教育推進事業、9ページ(2) 幼・保・小連携推進事業、15ページ(8) 小林っ子スキルアップ事業、この中身をみると共通点があると思いました。小林っ子スキルアップ事業は、子どもが正しく鉛筆を握ることができることを目指しとありますけれども、この目標を達成するために、先ほどの0歳児からの教育推進事業では保護者の方に鉛筆の握り方を公的にも周知していただいたり、幼・保・小連携推

進事業では、保育園の先生や小学校の先生方に周知していただいて、保護者と、保育園の先生、小学校の先生が連携して、早い時期に、年長くらいから鉛筆の正しい握り方を周知してもらいたいです。1回変な握り方の癖をつけると、なかなか治らないと実感しています。

今日も後で鉛筆の握り方の定着状況が出ますけれども、先生たちもすごく努力されていますがなかなか定着率が伸びないのは、最初が一番肝心だと思います。

16ページ（9）過小規模校等教育充実事業ですけれども、これはすばらしい事業だと思いました。課題として、過小規模等学校が増加していくことが予想されるため、更にICTを活用した他校との交流等の充実を図っていく必要があるとなっけていますけれども、ここはすごく力を入れてこれから取り組んでいただきたいと思います。

20ページ（13）子どもの悩みレスキュー事業で、課題のところで、SSWの派遣について社会変化に伴いニーズが高まっている。今後の生徒指導の状況を把握し、SSW増員の必要性を検討する必要があるとありますが、これは先ほど伺いましたけれども、もう解決したということですか。

田村教育指導監 去年も園田委員からご意見をいただいて、SSW増員しましたが、ただもしかしたらまだ足りない可能性もあるので、そのあたりを見ながら、必要などころはどこかを検討していくのも大事なかと考えております。

園田教育委員 ありがとうございます。まだ足りないという状況があった時は、また検討していただきたいと思います。予算の面で大変かとは思いますが、多い方がいいと思います。

廣崎教育委員 8ページ（1）0歳児からの教育推進事業で、入学説明会で配布している実際の配布物を目にしたことがないので、機会があれば見せていただきたいです。

10ページ（3）小林市教育フォーラム事業で、スーパーティーチャー制度を、子どもからも聞いたことがあります。興味があつて調べてみたら現在県内に24人いらっしゃるようです。多分県が決めて、小林市にはいらっしゃらないと思いますが、スーパーティーチャーというのがやはり子どもたちにも受けがいいというか、あの先生すごいとかいう話を聞いたりする

ので、どういう活用の仕方がいいのか、子どもたちが興味を持つような活用ができればいいのかなと思いました。

17ページ（10）学校図書館教育推進事業の、課題のところにあるように、本当に冊数だけを追い求めているので、うちの子どもも夏休みに本をたくさん借りてきましたが、読んでいる姿を見たことがなかったので、本当に何のためにというところを先生自身が腑に落ちていないと納得してやろうとしないといけないのかなと思いました。

田村教育指導監 スーパーティーチャーはおっしゃる通り、小林市内には今いません。

ただ、指導教諭といわれる先生方は何名かいらっしゃいまして、その先生方には、スーパーティーチャーに挑戦してみませんかという話はこちらからしています。私たちもぜひそういう先生が出るように環境を整えていけたらいいなと思っています。

大山教育長 宮日新聞が特集をしまして、スーパーティーチャーも全部、記載が終わりました。それで、今度実践していますというふうに触れる機会はあります。

自分も前担当でしたが、やはり名前がスーパー、私はスーパーではありませんと謙遜されてしまって、なかなか進まない実態はあります。指導教諭とスーパーティーチャーとありますが、力関係はみんな一緒です。小林市も指導教諭が結構入っていますので、そういった方々を活用していきたいと思います。

永井教育委員 17ページ（10）学校図書館教育推進事業ですが、この図書館利用ということで、まだ図書館自体を知らない、行ったことがない子どももいるのかなという感じがするので、低学年でもいいですけど実際に図書館に行ってそこで授業をさせるとか、読書とか、そういう体験的なことができればいいのかなと感じました。

特に今、須木の子どもたちは小林市の図書館を知らないと思いますので、そういう機会があれば、授業の時に行けなければ夏休みとかを利用してそういう体験をさせていただけると、図書館というものがどういうものかわかるのかなと思います。

54ページ（20）公民館管理事業です。質問になりますけど、公民館が指定

避難所になっている数は分かりますか。

久保田社会教育課長 申し訳ないです。数まではこちらでは把握していません。

永井教育委員 なぜ聞いたかという、避難場所になっていた場合に、今年は特に暑いので、エアコン等はすべて設置されているのかなと思いました。健康状態を考えたときに、避難所に行ったけど、暑くて寝られなかったとか、避難所が避難所になっていないと言われてもいけないですし、それが整備されているかどうか確認したかったです。

久保田社会教育課長 社会教育課所管では中央公民館と文化会館が指定避難所になっています。こちらはエアコンは完備されています。

全体的な指定については危機管理課が行っていて、基本的にはどなたでも避難できるという感覚でいらして大丈夫だろうと思います。ですから、大規模災害で優先的に避難所を開設する場合は、各地区に2ヶ所、小林は中央公民館と文化会館、須木はふるさとセンターと内山地域福祉センター、野尻は紙屋老人福祉会館と保健福祉センター、そこについてはエアコンが設置されていて、それ以上になった場合、各地区体育館になってくるので、そういったところになるともうエアコンは当然ありません。

ですので、大規模な避難所開設となった場合は、そこをすべて対応が難しいのと、昨年の台風の際には一番多いときが文化会館で200名を超える方々が避難された実績もありますので、中央公民館でも100名以上は確保できるかと思いますので、ここで避難所の指定地域がこれということでは多分なっていないかと思いますので、ご理解をお願いしたいと思います。

永井教育委員 57ページ(23)森永記念館管理事業の喫茶スペースが、契約に至らなかった理由をお伺いします。

久保田社会教育課長 これまで燦燦会が障害者就業支援事業の一環として利用していただいていた。コロナ禍でなかなか採算的に厳しいということで、昨年度末で施設を出られましたが、その後、2社ほど問い合わせがありまして協議をしましたが、2社とも内装の改装が条件として出されました。

公共施設ですので、こちらでその対応ができるか協議しましたが、現状、30年超えて施設自体も古くなっているというところで、既存の状態で使っただけのところを探しましょうということで、今回契約に至っていま

せん。今のところまた新たな活用方法を検討しながら次の入居利用を検討しているところでございます。

永井教育委員 62ページ（3）社会体育施設事業ですけれども、これについては、市内全社会体育施設、会館等を含めて老朽化が進んでいると思います。予算確保が非常に厳しいかと思いますが、利用者も多いので、ニーズに応じた計画的な施設整備をお願いしたいと思います。

それと67ページ（8）学校給食物価高騰対策事業ですが、小学校の給食費が237円で、これで一食できるのでしょうか。物価高騰しているのになおかつ、保護者のために半額補助できるようにしているということで、非常にありがたいことではありますが、学校給食会へ補助という理由があれば、課題の中に、今後の事業継続や財源確保について検討していく必要があるとありますので、非常に財源確保が厳しいのではと思います。ですので、5割負担しなくても4割負担で、1割くらいは保護者に負担してもらおうという検討はされているのでしょうか。

山内スポーツ振興課長 今お話にありましたように、半額費補助をしております。そして全体的な物価高騰ということで給食費に対しまして8%の補助をしているということで、個人の負担につきましてはここもずっと237円と273円で推移をしております、今のところ、各センター頑張ってください、給食費で賄っているところでございます。今、委員おっしゃられるようなこともあります、今のところはこれで乗り切っていきたいと考えているところです。

永井教育委員 ちなみに、2分の1補助されて保護者の滞納はありますか。

山内スポーツ振興課長 今のところ未納については、1件もございません。

大山教育長 それではたくさんの貴重なご意見をいただきました。

この議案第38号につきましては、ただいまのご意見等を確認修正することで、ご承認していただくこととしてよろしいでしょうか。（はい）  
ありがとうございました。承認されました。

次回開催予定をお願いします。

池北調製職員 次回は令和6年9月21日金曜日、学校訪問の後、午後1時から須木小学校で定例会を開催します。8時20分に市役所集合となっておりますので、よろ

しくお願いいたします。

大山教育長 それでは、以上をもちまして、第9回定例会を終わりたいと思います。お疲れさまでした。

閉会 17:15